

葉会

第10回 淡路人形座素浄瑠璃勉強会 若葉会はこれまで「素浄瑠璃(人形なしの舞台)」

の発表を続けてきましたが、今回は「だんじり唄(淡 路だんじり唄振興会)」と人形芝居(火の見櫓の段 源平布引滝」。太棹三味線で琵琶の音色を表現す 「璃」の聞きくらべ、演目は「小桜責め」で有名な 「浄瑠璃くずし」と呼ばれる「だんじり唄」と「浄

も加わります

12月20日(日) \bigcirc \Box 時 13:30開演(13:00開場)

三原公民館 ○場 所

る特殊な技法もあり、聞きどころ満載です

○入場料 1,200円(前売1,000円)

間淡路人形座☎52-0260

人形座のオリジナル商品完成!

厄除けとして知られる「さるぼぼ」と人形遣いの「黒子 ちゃん」が合体して可愛いストラップができました。 ひとつ手縫いで大人気!

★年内に、淡路人形をリア ルにデザインしたオリジ ナルTシャツも発売予定/ 圓淡路人形座☎52-0260





南淡路うずしおライン

※雨天決行

※スタート・ゴールは福良小学校

目 ハーフマラソン、10km、5km、2km ◆種 陸連登録者、性別、年齢等で部門分け ファミリーの部(子ども3歳以上)もあり

一般3,000円、高校生以下2,000円 加費 ファミリー3.000円(2人目から1.000円) 記念品、傷害保険料を含む

込 総合窓口センター、出張所等に備付けの申込用紙 に必要事項を記入の上、参加費を添えて郵便局ま たは大会事務局へ※1月15日(金)まで

間《申込に関すること》

大会事務局エントリーセンター☎0794-70-8200

《大会に関すること》

大会事務局☎53-1212(市役所西淡庁舎3階委員会室)

☎37-3020(生涯学習文化振興課)

期

の湊浦に当た

ニングフェスティバル※雨天決行

1月17日(日)午前8時~受付

单选篇 12月5日 イングランドの丘近接コース

間市体育協会事務局☎42-5630

ち淡路国府の外港であっ

もと南接する湊里村と

世にかけて国府津、すなわ

播磨灘に面し、古代から中 三原川河口左岸に位置し



浦分に当たる。近世から近合わせて湊村と称し、その 代にかけては淡路島西海岸

内小社湊口神社の古蹟地、

湊字荒神の本」の台地の

最大の港であった。

延喜式

為仲朝臣集」に「みはらの 字名がある。 の付近に 上に沖の荒神社があり、 「湊口」という小 平安期の 橘 そ

第7編

各説

地名の改変

三原郡の大字名と冠称の由来

から抜粋

| 三原の湊」と記されてい みなと」と見える。 いては、「三原」あるいは、 中世に

西神代郷のうちとして 薬師堂一所」とある。「兵 「淡路国大田文」には 湊

庫北関入船納帳]にある[三

業委員、

各種行政委員等

限定 版 市内書店にて好評販売中

圓編纂事務局 約3000人の人名掲載! 、旧町歴代町議会議員、 市長公室☎43・5002 続三原郡史. 農

る所の意もある。 陸である。 味であるが、港は水、湊は 書かれた。今は、水門橋と 部分は、淡路の三原である。 原 れている小字に登立、 なと」は船着き場という意 音読されている。なお、「み れやすいが、若干を除き大 江戸期には「水門」とも 平石などがある。 は、 備後三原と混同さ 湊は、 よく知ら 物の集ま

『続三原郡史』 郡史の拾い読み

(みなと)

その

港は水、湊は陸